

第9回「京都一周トレイル北山西部コース」活動報告



担当：プロジェクトメンバー

実施日：R 元年 11 月 29 日（金） 天候：晴れ 参加者：72 名（A 組 40 名・B 組 32 名）

集合場所・時間：阪急嵐山駅前広場のバス停付近に 9 時 00 分

今回の北山西部コースを以って 2 年半掛かった京都一周トレイル P J 活動は、好天に恵まれ初冬の紅葉を見ながら、事故も無く無事に踏破して終わる事が出来ました。

今回ゆっくりコースは設けませんが、コースとして下記の二通りのコースを設定しました。

Aコース：標識「94」～標識「68」迄のトレイルコース（そこから鷹峯源光庵バス停まで歩く）

Bコース：標識「94」～標識「88」付近までAコースと一緒に行き、近くに神護寺・西明寺・高山寺が在り自由に見学して貰い、帰りは1時間に3本ほどある京都市内行のバスに乗る。

（コースの概要）

Aコース組・Bコース組共、清滝バス停近くの標識「No.94」をスタートして、清滝川の清流と初冬の紅葉が残る錦雲峡に沿ってなだらかな坂道を歩き、高雄の標識「88」を目指しました。

標識「88」付近には神護寺・西明寺・高山寺等の名所が近くに在り、ここでA組とB組に別れる。

Aコース組は、途中に距離はそれ程無いが厳しい山道を登り、標識「80」の沢の池を目指します。沢の池は周りの景色に合った、大きく、そして形の良い美しい池でした。

更に、上の水峠付近の標識「75」の分岐点を目指し、そこから標識「68」の京見峠まで行き、京都一周トレイルコースは完了する。（長い下り坂を通り、帰路の鷹峯源光庵バス停まで歩く）

Bコース組の32名はAコース組と別れた後、先ず高山寺を訪れた。

此处は庭園石水院が有名で一部のメンバーは拝観し、残りは神護寺を目指したが、この高山寺の参道のモミジは盛りを過ぎていても最盛期の素晴らしさを想像させてくれました。

西明寺は寄らず神護寺に向かったが、境内に辿り着くには 350～400 段と言われている石の階段有り、これが結構厳しかったが、紅葉の時期は過ぎていたが名残のモミジを楽しめました。

（所感）

去年の台風の影響で、今回の北山コースが倒木で通行止めになった為、西山コースと順番が入れ替わり、「京都一周トレイル」の最終コースになりました。

途中に厳しい登り坂が有り距離もそこそこでしたが、美しい清滝川の錦雲峡・北山杉林・京都盆地の眺望・歴史ある高山寺や神護寺又、川床のある高雄の料理旅館町並みなどが見られ、東山コース・北山コース・西山コースの、それぞれ違いが有る風景・文化を楽しむ事が出来ました。



Aコース 沢の池



Bコース 神護寺金堂



高雄の清滝川

